平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

	事務事第		隨害 :	者施設整備	補助事					扫:	当部	健康	福祉部
	会計区		一般:		>	-17	車業	類型 施設整	整備系			福祉記	
													-
	事業期		半	成12年度以	闸	~	半	成30年度以					富祉係
	総合計画 分野別計	主目的	3	保健福祉		14 障がし	\ 者(児	.)福祉 1	障がし	ハ者に	自立を	支援	する
	画	副目的											
	予算区	分	款	3	項	1	目	2	大	1	2	D	2
	根拠法令•個	別計画	障害	者自立支援	法								
			0	市が直接実	[施•道	営		地域住民組	1織		一部	又は全	:部委託
事	実施•運 方法			指定管理・	外郭団]体	名称:						
	7374			NPO・そ	の他	<u></u>	名称:	:					
業							l						
	目的 (対象をど		尺間:	计合行址注	1 1- F	・ ス 『会 おご ヽき	∠七七三几;	整備を支援し	[]	ジハギ	· 48 tuh ta	まで立	心して白云
စ	く対象をとな状態にす			社会価値法 上活できる環			1 心改	笠岬と又抜い	ン、戸れ	いい白	小地球	火で女	心して日立
	か)												
Дат													
概													
要			重業:	考がケアホ-	_ <i> </i> , †;	どの協設を	整備で	する場合に、	慗借畧	 ₽ 	かまな はない かいない かいしゅう いまり いまり いまり いき いき いまり	計日力! <i>十</i>	<u>. </u>
			•補助	申請の受付	大審査	を行った。						19101	_0
	内容 (手段			団金の交付を ■の確認を行			者から	の申請に基	づき	輔助を	決定)		
	() +X	,	•補助	金の確定及	び精	算を行った。	.						
			その化	也財源は社会	会福祉	Ł基金を充当	当						
	受益者負	担		内容									

				単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
		直接	経費	千円	20,349	9,985	10,000
		正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01
П		正嶼貝	人件費	千円	53	53	53
	費用	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
ス		ての心戦員	人件費	千円	0	0	0
		費用	合計	千円	20,402	10,038	10,053
7		対前	年比	%		49.2	
		一般	財源	千円	6,402	1,038	53
	財源	国・県	支出金	千円	14,000		0
		その他	也財源	千円	0	9,000	10,000

		活動指標名	単位		H21	H22	H23
		新規施設整備に対する補助	件	目標	_	_	_
	活	利税加設登舗に対する補助	1 11	実績			
2114	動指標	施設の大規模修繕に対する補助	件	目標			_
業	標	他成の人が疾疹情に対する情め	IT	実績	3	1	
				目標			
				実績			
績		成果指標名	単位		H21	H22	H23
	成	新規施設整備に対する補助	件	目標			_
	成果指標	利 沈 旭 政 走 哺 に 刈 す る 性 切	П	実績			
	標	施設の大規模修繕に対する補助	件	目標	_		_
		からはメックへかい 大 多 信 こ か ! う * の * 旧 か !	IT	実績	3	1	

	事業目的の 達成状況	身体障がい者が入所する施設の空調設備等の改修事業に対し、補助を実施し、障がい 者の居住環境の向上を図った。
事業の自己評	事業を廃止・ 休止したとき の影響	市単独の制度であり、廃止・休止も選択肢としてはあるが、施設数が相対的に不足して おり、施設数の増加や既存施設の改修等が停滞する可能性がある。
価	判 定	A 市が実施(現状維持又は充実)
(一次評価)	判定理由	特に日中活動の場が不足している状況であることから、現状どおり補助を実施すると判断した。
	今後の事業 の方向性 (今後の取組 み・改善計画 等)	国の施設基準や補助単価改正等にあわせ、対象施設や補助限度額等について見直し をしながら事業を実施する。

=	判	定	Α	市が実施(現状維持又は充実)
次評価	判定	理由	一次評価の)とおり